

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	福岡県立早良特別支援学校(仮称)	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市早良区大字小笠木40	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	250 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 0.0	評価の実施日	2023年2月27日
敷地面積	19,466 m <sup>2</sup>	作成者	塩見給里子
建築面積	3,102 m <sup>2</sup>	確認日	2023年2月28日
延床面積	8,545 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 86%  
③上記+②以外の 86%  
④上記+ 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	・太陽光設備の設置により自然エネルギーを取入れ、省エネルギー性にも非常に優れた建物の計画	その他
<b>Q1 室内環境</b>	・内装建材にF★★★★を全面的に採用し、かつ高い自然換気性能により、空気質環境に配慮	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・可能な限り緑化に努めた
<b>LR1 エネルギー</b>	・高効率設備の採用等により、省エネルギー性に配慮。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・チェックリストの過半を満たし、広告物照明無し等、光害の抑制に努めている
<b>Q2 サービス性能</b>	・給排水配管に長寿命材の採用、OAフロアの採用等により更新・維持管理のしやすい配慮がなされている。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	・省水型便器、自動水栓、節水コマの採用により節水性を高めた計画	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される